

河内神社報

上河内・下河内・上小深川・下小深川・藤の木・河内南の氏神様

発行所:〒731-5151広島市佐伯区五日市町上河内
http://kochijinja.org
河内神社社務所

上半期の災い・禍事・罪・過ちのお祓い

夏越神事

にお参り下さい

宮司 山田 茂雄

7月5日(日) 夏祭り・夏越神事

午後2時 河内神社

神社前庭にて上半期の災い・禍事・犯してしまった過ちを祓い清める『大祓』と『茅の輪くぐり』を行います。

次いで神社拝殿にて、下半期我々の生活に大きな災いがなきよう、神様の御加護をお祈りする『夏祭り』を行います。

どなたでもご参列いただけます。ともに無病息災を祈りましょう。



夏越神事のお祭りと行事

夏越大祓 罪穢れのお祓い

皆様の人形をご神前に納め、参列者全員で大祓の祝詞を唱和します。その後、切麻(麻と和紙の小片)を撒いて、自分の体を祓い清めます。

祓い清めの後に、お焚き上げをして、人形に移した罪や穢れを火の力で祓い除けます。



穢れを火の力で祓い除けます。



茅の輪くぐり 無病息災の神事

茅の輪は「備後風土記」に登場します。貧しながらも蘇民将来は、武塔の神(素戔鳴尊)に一夜の宿を貸してもてなします。そのお礼に武塔の神は、「蘇民将来の子孫と言って、茅の輪を腰に付けた人は疫病に罹らない」と言われました。この話に登場する素戔鳴尊は河内神社の御祭神(河内旧八社の一つ、日吉神社(権現さん)の神様)です。神職が先導し、茅萱でできた茅の輪を8の字

人形の使い方

一人ごとに、①氏名・年齢を記入し、②体をさすり、③息を吹きかけて身に付いた半年間の罪や穢れを移し、④神社へ当日ご持参ください。(当日参加できない方は、事前に人形を持参ください。ほかの方に託されても結構です。人形は当日まで社頭にも用意があります。)

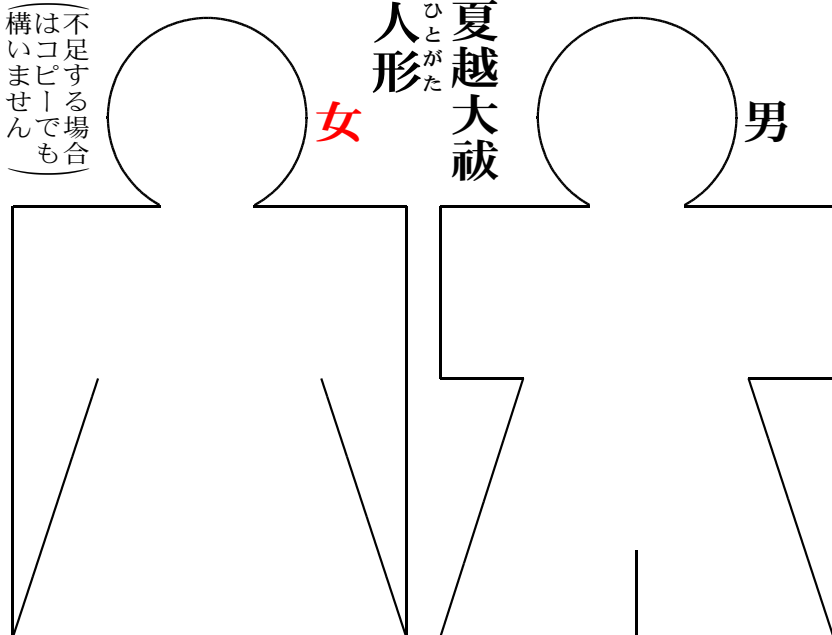
人形は、事前に地区の氏子総代さんを通じて、各家庭へ配って頂きます。総代さんが不在の地区(藤の木、河内南、遥花など)の方は、本紙の人形を切り抜いてご使用ください。

夏越大祓 人形

女

男

(不足する場合はコピーでも構いません)



を描くように3回くぐり、「水無月の夏越しの祓えする人は千歳の命延ぶというなり」と唱え、祓い清めて無病息災を祈ります。

新しく下半期を迎えるための伝統の神事です。

茅の輪は、6月28日から7月15日まで河内神社の境内に設置してあります。お参りの作法は、茅の輪に表示してあります。



夏祭り 初穂を供えて安寧を祈る

夏越神事後の後、参拝の皆様と拝殿に上がり、夏の暑さに負けず健康で家庭平穏に過ごせるよう、また、風水害や害虫などの災害が起こらないよう、氏子の皆様から奉献されたお初穂を、神様にお供えしてお祭りを行います。

河内神社へのアクセス(周辺図)



夏の御守

おももり
—ちのわ—

平安時代以前から、小さな茅の輪と蘇民将来札を災難除け、健康の御守とします。平安末期の歌にもあるように夏越大祓は長寿の神事と信じられています。

茅の葉で輪を結び、中に入れて身につけます。

茅之輪御守300円。河内神社で**期間限定頒布**。



忠魂社 戦没者追悼の会を開催

4月29日、忠魂社例祭に引き続き、今年は戦後70年を迎えるにあたり、戦没者追悼の会を行いました。地区の遺族会をはじめ、有志の方々55名参加のもと、平和の誓いも新たに懇親の場を持つ事ができました。



会では、河内地区の長老で従軍経験のある郷一将さん、栗田隆三さんに当時の話をして頂きました。お二人とも月日まで、はつきりと記憶されており、辛かったことなどに響くお話をいただきました。

(宮司)

裏面人形
切抜き紙

戦後70年靖國神社参拝の旅

戦後70年を迎え、6月3日〜5日、総勢42名参加のもと、河内神社と河内遺族会は、明治以降に国のために尊い命を捧げられた全国の英霊をお祀りする靖國神社を参拝し、感謝の念を捧げ、平和を誓う旅を行いました。2日目は明治神宮参拝、皇居参観、3日目は浅草など都内観光、3日間ともに天候に恵まれ、貴重な体験と心に残る旅になりました。

(宮司)

〔寄稿〕靖國神社旅の感想

河内遺族会会長 西本春人

6月3日、河内神社主催の旅に42名が新幹線
で出発しました。

まず靖國神社で神官に導かれて昇殿、玉串奉
奠・参拝をすませ、しばし英霊を偲んで昔に思
いを馳せました。普通では上がれない特別拝殿
で参拝でき、感激の極みでした。靖國神社は「国



を靖(安)んずる」すなわち「平和な国家を建設
する」との願いが込められているそうです。

境内にある遊就館では、英霊の遺書、遺言、
遺品等貴重な史資料があり、心をうたれました。

明治神宮でも正式参拝させ
て頂き、神楽殿では巫女さん
による神楽「倭舞」の優雅な
舞いを拝見しました。代々木
の森の緑を満喫しました。

さらに皇居の一般参観、昭

和天皇記念館見学、東京スカ
イツリー見学、隅田川下り、築地場外市場散策
など、2泊3日の充実した楽しい旅でした。心

配された雨も家を出るときから止み、傘のいら
ない日和りでした。

旅行にあたり、山田宮司さん、先本総代長さん、
大森八幡神社総代長高下さん、添乗員の兼田さん、
お世話を頂いた皆様ありがとうございました。

〔寄稿〕終戦70年記念旅行に参加

河内敬神婦人会監事 高原光子

今年は終戦70年という年を記念し「靖國神社
昇殿特別参拝と昭和天皇記念館の旅」に参加さ
せて頂きました。日本国そして被災地広島に生
まれ育ち、戦争体験はない私ですが、靖國神社
は生涯一度は訪れて見たい所でした。246万
6千余柱の尊い命とひきかえに、今の私達の幸
せがあることを肝に銘じての参拝。戦後70年経
つても問題は山積みし、集団的自衛権の行使、
安保法案が土台から崩れつつある危機感…。難
しいことは凡人の私にはわかりませんが、英霊
の写真や、遺書・遺品等々の展示物を拝見し、



子や孫の未来を思う時、改めて平和について考
えさせられ、机上の勉強だけでなく貴重な体感
をさせられる教育をと思うばかりです。



で美しい浅草舞いの芸子「振袖さん」の出演で
大いに盛り上がり、目尻も下がり鼻の下も伸び、
唄に余興に楽しい夜を過ごしました。
梅雨入りで雨の心配もしましたが、一度も雨
傘を広げることなく、むしろ爽やかな緑の風の
中で浅草、隅田川下り、築地と存分に楽しみ、
ご一緒した地域の皆様と交流もでき、普通のツ
アーと違った実り多き旅となりました。お世話
になりました方々に感謝いたします。

2日目の皇居一般参観で
は、美しく整備された皇居
内9箇所を巡り、中でも一
般参賀が行われる宮殿東庭
のバルコニーが低い位置に
あったのが驚きでした。少
しでも尊顔できるように配
慮されているのでしように
が、「開かれた皇室」とは
いえ、各メディア等に皇室
関連情報があまりにも公開
され過ぎなのではないかと
反って心配になりました。
また、明治神宮での正式参
拝は初めてでしたが、神宮
内拝殿に轟き渡る大太鼓の
音と共に荘厳な空気が流れ
る中、祈願することができ
ました。宴会もサプライズ

上河内・下河内・上小深川・下小深川・藤の木・河内南・彩が丘の氏神様
河内神社のこよみ〔平成27年下半年期〕

7月5日(日)午後2時 **夏祭**(夏越神事・大祓)
 7月19日(日)午後2時 祇園祭(御旅所御幸)
 8月14日(金)午後7時半 献灯祭
 10月10日(土)午後6時半 秋祭前夜祭(神楽奉納)
 10月11日(日)午後2時 **秋祭**(例大祭)
 11月15日前後 七五三祭
 12月13日(日)午後2時 新嘗祭(大祭)
 12月31日(木)午後6時 除夜祭(大祓)
 毎朝 日供祭
 毎月1日・15日 月次祭

幸せつながる

当り番

〇 斎祭

地域のご祈願は河内神社で

地元を守護する「幸せスポット」



〔神社での祈願祭〕
初宮参り・安産祈願・**歳祝い**
 合格祈願・就職祈願・厄祓い
 良縁成就・七五三祭・車祓い
 安全祈願・**商売繁盛**
 〔現地での祈願祭〕
地鎮祭(新築)・家祓い(入居)
 神棚祭・井戸祓い・安全祈願
 開店祭・上棟祭

不明なことや内容、日時などご相談ください。
河内神社社務所(082)928-2283
 各種御守・御札(神棚) 必勝祈願・旅行安全・良縁結び
 頒布中。御朱印も受付。
河内神社 社務所 **柳之葉御守**3000円

これからの河内神社のお祭り

祇園祭 7月19日、河内神社の御祭神のうち、素戔鳴尊を元のお社(日吉神社)権現さん・旧下河内村社)にお迎えし、地区の人々の安寧を願うお祭りをします。前夜は下河内集会所で神楽、当日は境内で子供相撲大会があります。
献灯祭 お盆の8月14日の夜、拝殿に提灯を吊し、皆様の先祖の御霊を迎えてお祭りをします。その後、小学校で盆踊り大会があります。

例大祭(秋祭) 今年は10月11日に、例大祭(秋祭)を執り行います。日本人の命の源、稲の収穫にあたり、豊かな実りに感謝し、今後の御加護を祈る、大事なお祭りです。
 御加護を祈る、大事なお祭りです。
 例大祭の後、各地を巡行した俵御輿奉納

御輿が境内に集結します。



前夜祭(神楽奉納) 例大祭の前夜(今年は10日)、地元の上河内神楽団による花火と神楽奉納があり、雄壮な舞を披露します。河内神社には上河内神楽団と下河内神楽団があり、毎年交互に神楽が奉納されます。

夜店なども出て沢山の参拝者で賑わいます。
七五三詣 11月15日は七五三のお祝いの日です。氏神様にご報告し、お子様の幸福と健康を祈ります。10月中旬〜11月中旬まで受付。

河内神社では一年を通し、豊作を祈る春祭、上半期の厄を祓う夏越神事、収穫に感謝する秋祭、一年の幸せを願う歳旦祭などのお祭り、色々な行事を通じて地域の幸せをつなぎます。

河内神社敬神婦人会だより



神社の桜が満開の4月4日、22名参加のもと花見も兼ねて、今年度の総会が行われ、行事・予算について確認しました。

5月13日の広島県敬神婦人会総会・研修会(於・呉市)へは、河内から10名の参加がありました。

海上自衛隊基地では、護衛艦「いせ」に乗船、貴重な体験をしました。最新の装備が戦いに使われることなどないようにと強く思いました。

今年度は秋に日の丸の小旗作り(皇居で新年参賀などに使用)を初めて行う予定です。

会員募集中です。ともに活動を：と思われる方は、河内神社までご連絡ください。

